

自然教育園の

— 都心できらめく

4.29_金 - 6.30_木

美しいコバルトブルーの背をきらめかせて飛翔する、水辺の宝石 カワセミ。
都心の森 自然教育園では、過去に14回もの繁殖が確認され、その生態について研究されています。
私たちを魅了して止まないカワセミとはどんな鳥なのか。その生態や園内で撮影された写真作品を紹介します。

水辺の宝石 カワセミ

〈 会 期 〉 2022年4月29日^{昭和の日}(金)～6月30日(木)

〈 開園時間 〉 9:00～17:00 (入園は16:00まで)
*4/30までは 9:00～16:30

〈 休 園 日 〉 毎週月曜日 (5/2のみ臨時開園)

〈 入 園 料 〉 一般 320円
(高校生以下・65才以上・障害者の方とその介護者1名まで 無料)

主 催 : 国立科学博物館附属自然教育園
共 催 : 株式会社カンゼン
協 力 : 白金自然写真クラブ



お問合せ
国立科学博物館附属自然教育園
東京都港区白金台 5-21-5
TEL. 03-3441-7176

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園



国立科学博物館



♡ 愛鳥週間について ♡

毎年5月10日～16日の一週間は「愛鳥週間」。野生の鳥類についての正しい知識と愛護思想の普及を目的に、1950年鳥類保護連絡協議会（現在の日本鳥類保護連盟）によって定められました。バードウィークとも呼ばれ、期間中は日本各地でさまざまな行事が行われています。